

科目名	中国語4a	単位数	1単位	学期	後期
担当教員	姜 杰裕		実務経験の有無		×
科目区分	カリキュラムマップを表示する	関連するディプロマポリシー			
ナンバリング	X-21-B-2-320235	国際学部B：高度な語学運用力をもって異文化理解の精神を研ぎ澄まし、国際社会において協調的にネットワークを拡張していく意欲と能力を身につけていること			
授業の目的	前期に学習した内容を基礎にして、語彙の範囲をより広げ、場面応用の会話力を高める。補語や副詞及び文型を学び、日常生活で自分の言いたいことを口頭で表現だけではなく、文章でも表現できるように練習する。				
学修到達目標	簡単な電話対応や道案内、買い物、料理の注文など日常生活に欠かせない会話が自然にできるように、そしてそれらを文章にまとめられるような作文力を身に付ける。				
実務経験との関連性					

授業計画	
第1回	第10課「 网上聊天 2」 疑問視+都・也 順番の表現
第2回	「网上聊天」 の本文、ドリルの答え合わせ、会話練習
第3回	第11課 「买东西」、「会・才」、「越来~越」

第4回	「買い物」本文、ドリルの答え合わせ、模擬買い物—会話練習
第5回	中国語の検定試験の対策
第6回	中国語の検定試験の対策
第7回	『爱好』（为了～）、（帮～）、（只要～）
第8回	『坐火车』（敢・怕・差点儿）、（就要～了）
第9回	自分の趣味について話し合う、作文する。
第10回	『观光』 多～啊、不管～都、離合詞、前置詞の「往」
第11回	『观光』2 質疑応答、会話練習、映像で中国の観光
第12回	『送行』 又、以为、本来、不仅～而且
第13回	『送行』2 質疑応答、会話練習

第14回	手紙の書き方—作文
第15回	総復習、質疑応答
第16回	期末試験

授業時間外の学習	
【予習】時間・内容	事前に新出単語の発音、意味を調べて置く。文法を予習し、問題点をメモして置く。配布したプリントを次の授業までに予習して置く。予習時間4時間。
【復習】時間・内容	習った単語については正しく発音できる、書けるようにした上に単文を作って応用できるようにする。文法については練習問題を解き、習った単語などを使って単文を作り、理解・応用できるようにする。本文については附属CDを聴き、暗唱できるほど流暢に尚且つ正しく音読する。復習時間5時間。

成績評価	
評価基準・方法	言語学習は時間が必要な物なので、普段の学習が最終成績評価の重要な一部である。期末試験（40%）、小テスト・宿題（30%）、授業態度・授業参加（30%）で合わせて総合的に評価する。
フィードバック方法	練習問題・作文は添削してから返し、質疑応答を行う。小テストと試験については試験後に答え合わせして、講評する。

アクティブラーニング	
実施の有無	○
実施内容	グループワーク/プレゼンテーション
教科書/参考書	スリム版 初級から中級へ 「表現する中国語Ⅱ」 楊凱栄・張麗群 著 2400円+税
受講上の留意点等	日中辞書を持参する。予習復習をしっかりとる。毎日中国語を音読することを習慣にする。毎回会話練習を実施するので、積極的に参加する。日常生活の中で意識的に中国語を使ってみる。小テストや練習などで指摘された問題点を友人や教員に聞くなど素早く解決する。レポートは添削してから返し、質疑応答を行う。内容により口頭発表を実施する場合もある ※事情により授業が予定変更する場合もある。
JABEE	